

2026-08-23

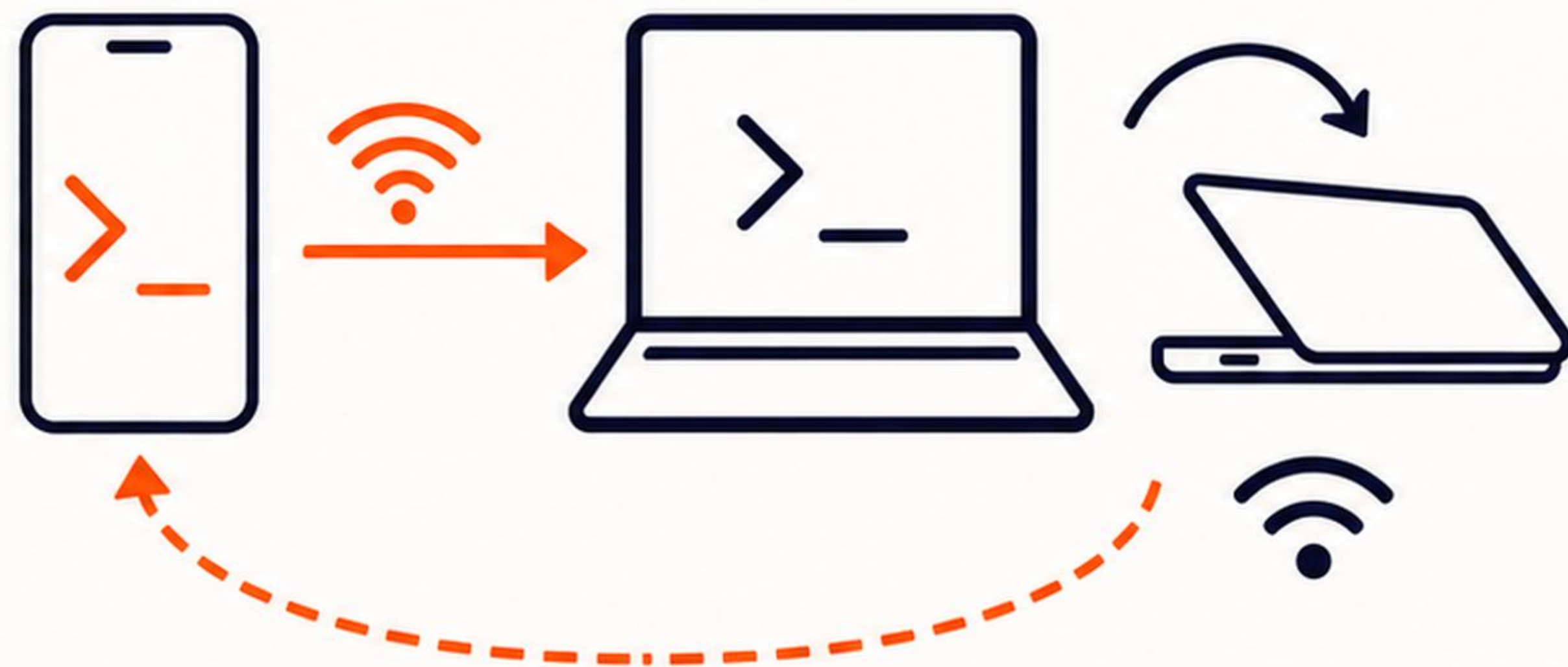
1. Claude Code Remote Control、スマホから起動して切断後も自動復旧
2. Sesori v1.8、スマホで扱えるコーディングエージェントが3種から7種へ
3. Ollama、Kimi K3を全Pro・Max契約の付帯利用へ拡大

7トピック

Claude Code Remote Control、スマホから起動して切断後も自動復旧

AnthropicがClaude Code Remote Controlの信頼性を改善した。

- スマートフォンとCLIで、使用モデルと推論強度を同期する
- ノートPCを閉じる、またはWi-Fiを切り替えた後も自動で再接続する
- ``/clear``、``/compact``、``/diff`` のスマートフォン表示を改善した

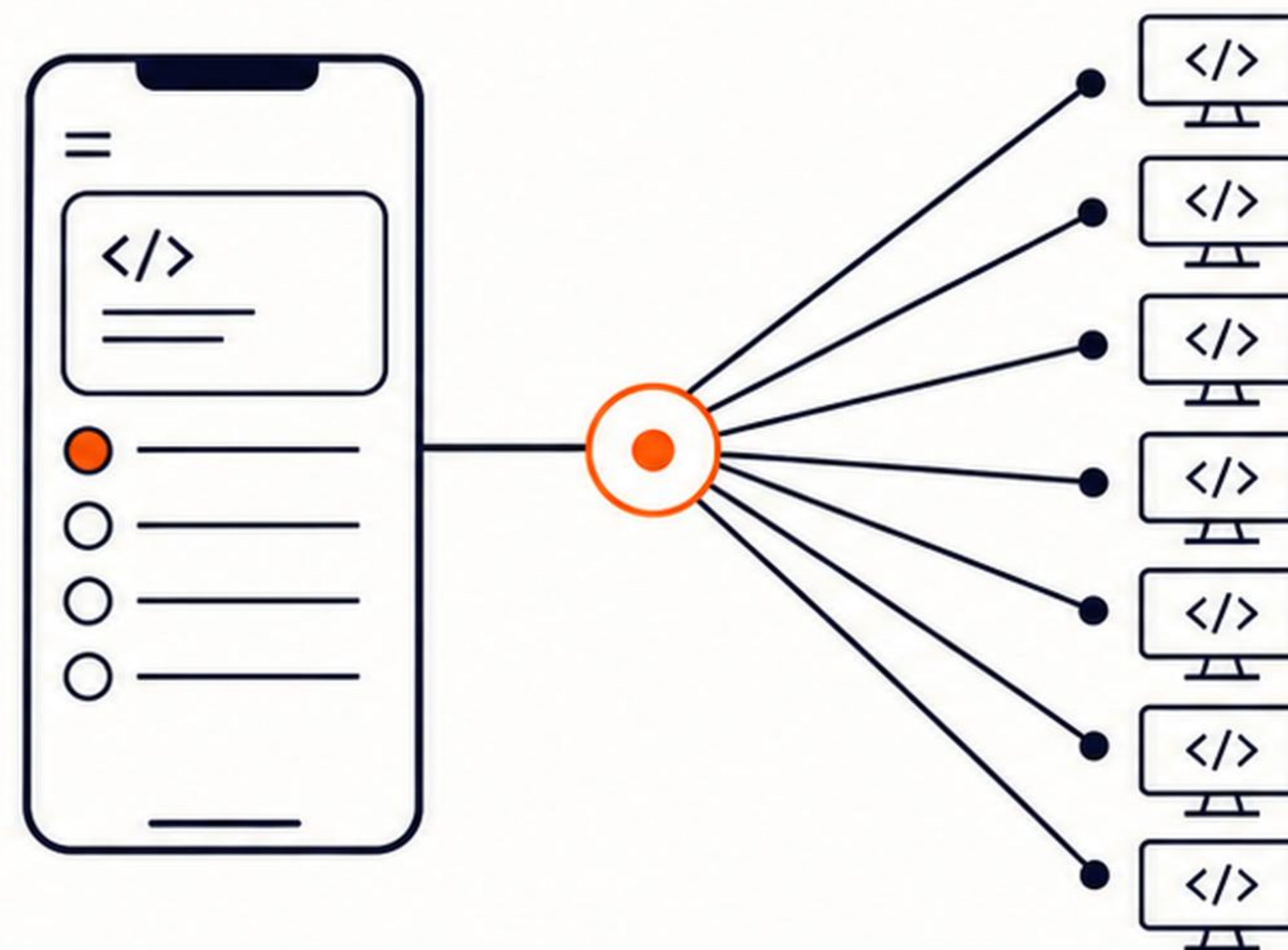


スマートフォンが単なる確認画面から、ローカル開発機の起動・操作面へ変わる。

Sesori v1.8、スマホで扱えるコーディングエージェントが3種から7種へ

スマートフォンからPC上のコーディングエージェントを操作するSesoriがv1.8を公開した。

- Claude Code、Hermes Agent、Pi、Oh My Piの4ハーネスを追加した
- OpenCode、Codex、Cursorと合わせて7種類に対応する
- Codexのデバイスコード認証をスマートフォンから始められる



Claude公式Remote Controlと同じ日に、複数エージェントを共通のスマートフォン画面から扱うOSS側も進んだ。

Ollama、Kimi K3を全Pro・Max契約の付帯利用へ拡大

OllamaはKimi K3を、ProとMaxの全契約者が追加契約なしで使える対象にした。

- 対象はOllamaのPro・Max契約者
- 契約内のincluded usageとして提供する
- Ollamaは対象モデルを今後も増やす方針を示した



新モデルごとに別のAPI契約や操作方法を増やさず、同じ運用の中でモデルを差し替えて比較できる。

Claude Codeのeffort数値は性能スコアではない

AnthropicのThariqは、Claude Codeで一部ユーザーに表示されるeffortの数値が、API配信設定の試験によって従来と異なる対応になっていると説明した。

- AnthropicはClaude Code上でAPI配信設定を本番展開前に試す場合がある
- 現在の試験では、数値effortの対応関係だけが異なる
- highで「10」と出ても、性能低下や10点を意味しない



UIや内部数値の変化を、そのまま性能低下と読まないための注意点になる。

主要AIラボ5社、暴走モデルを止める公開計画はなお不足

Guidelight AI StandardsはAnthropic、Google、OpenAI、Meta、xAIの公開資料を評価し、暴走や制御回避を検知した後の権限剥奪・停止手順が十分に公開されていないと指摘した。

- 評価対象は主要AIラボ5社の公開情報
- ログ・監視、異常時の停止、第三者監査、封じ込め手順を評価した
- OpenAIが3/5で最高、AnthropicとMetaは公開情報上の評価が低かった

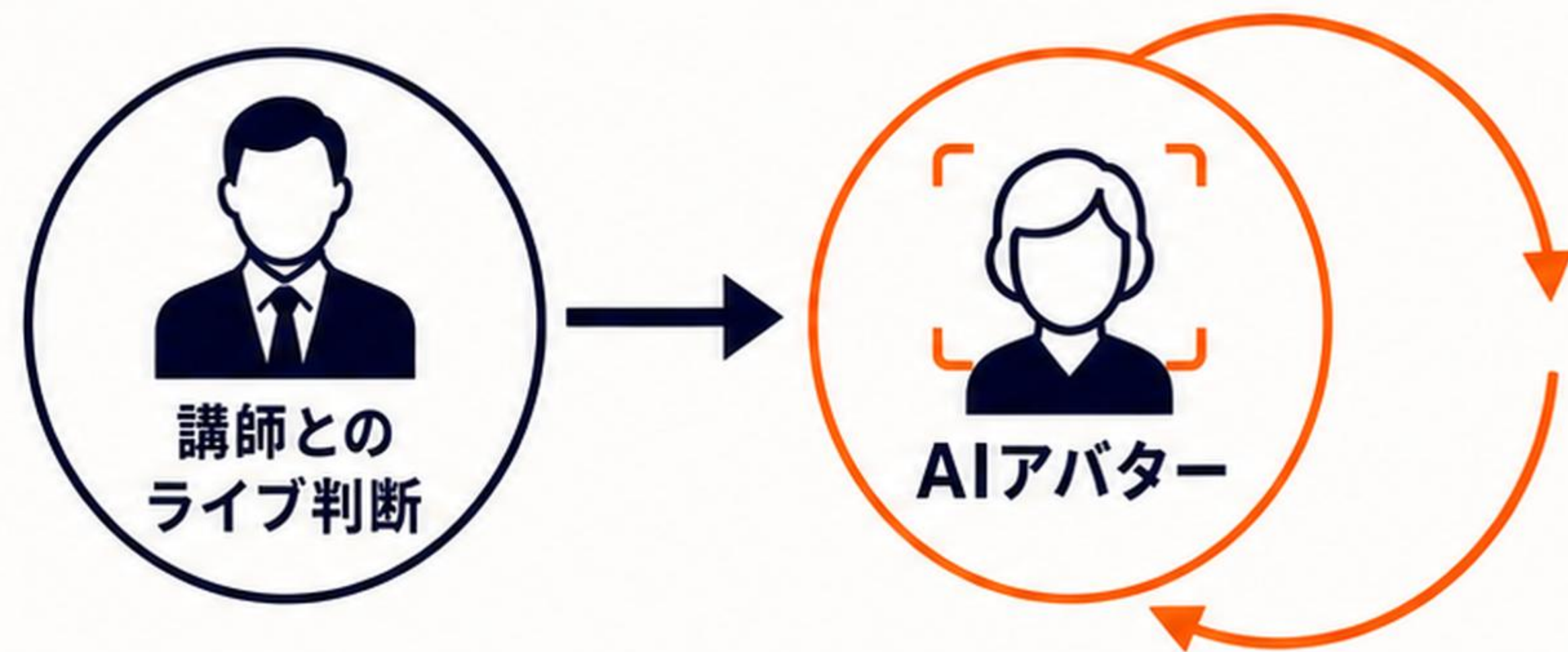


業務へエージェントを入れる側も、失敗の検知だけでは足りない。

Harvardの8週間・699ドル講座、反復練習をHeyGenアバターが担当

Harvard Business SchoolのHBS Foundryは、起業家向け8週間・699ドルの講座で、講師を模したHeyGen製AIアバターを練習ピッチと模擬取締役会のフィードバック役に採用した。

- 講座は8週間、受講料は699ドル
- 講師とのライブセッションを毎週実施する
- AIアバターは練習ピッチと模擬取締役会で個別フィードバックを返す



講師のライブ判断と、AIによる反復練習を分けた設計が参考になる。

MiniMax Design、Skillを選ぶだけで紹介動画の工程を一巡

su_nagomiさんはMiniMax Designのvox-style-video-generator Skillを使い、紹介動画を制作した。

- 使用したのはvox-style-video-generator Skill
- 指示は個別カットの指定より、作りたい動画の目的を中心にした
- ナレーションとテロップをMiniMax Design内で追加できる



動画制作でも、プロンプトを毎回組む方式から、工程を持ったSkillを選ぶ方式へ移り始めている。

本日のトピック一覧

1. Claude Code Remote Control、スマホから起動して切断後も自動復旧
2. Sesori v1.8、スマホで扱えるコーディングエージェントが3種から7種へ
3. Ollama、Kimi K3を全Pro・Max契約の付帯利用へ拡大
4. Claude Codeのeffort数値は性能スコアではない
5. 主要AIラボ5社、暴走モデルを止める公開計画はなお不足
6. Harvardの8週間・699ドル講座、反復練習をHeyGenアバターが担当
7. MiniMax Design、Skillを選ぶだけで紹介動画の工程を一巡